

六瀨・瀬場砂防堰堤登録有形文化財除幕式の開催

平成29年6月28日付けで、^{※1}国の登録有形文化財となった庄内町立谷沢地内の六瀨砂防堰堤及び瀬場砂防堰堤の登録プレート等をお披露目する除幕式が、平成29年11月5日（日）に開催されました。除幕式では、本堰堤の建設工事に携わった方々及びその御親族等39名が出席し、立谷沢川下流域等の土砂・洪水氾濫被害を防止してきた六瀨砂防堰堤を背に、案内板及び登録プレートの除幕を行うと共に導線路の渡り初めを行いました。

今後、これらの貴重なインフラ施設及び歴史的な資源等を活用し、庄内町の地域振興、地域活性化に向けて、様々な取り組みを進める予定です。

※1) 文化財保護法で文化財を分類しているものの一つ。50年を経過した歴史的建造物のうち、一定の評価を得たものを文化財として登録し、ゆるやかな規制により保存を図っている。



除幕式の状況



記念撮影
(登録プレートを背景に)



たざわ しんいち
田澤 伸一 山形県議会議員
祝 辞



よしみや しげる
吉宮 茂 庄内町議会議長
祝 辞



あいば やすお
相羽 康郎 教授
(東北芸術工科大学)
制作者 挨拶



案内板除幕



登録プレート除幕



はらだ まき
原田 眞樹 庄内町長
挨拶



みつなが たけお
光永 健男 新庄河川事務所長
挨拶



すがわら まさし
菅原 正志
庄内町教育委員会教育長
登録申請経過報告



たけだ けいすけ
武田 桂輔
立谷沢川砂防出張所長
事業経過報告



導線路渡り初め